



志真志小学校 学校だより

『志真志っ子』 令和7年8月27日号

校長 田中 志郎

二学期
スタート

2学期がスタートしました。熱中症対策として、体育館ではなく、涼しい各教室と児童玄関前特設スタジオをオンラインでつないで始業式を行いました。授業はもちろん、読書月間や運動会、宿泊学習などの行事も含め、成長する2学期にしていきたいです。

1 8・9月の主な日程

〈8月〉

27日(水) 始業式

28日(木) 事務処理週間(全学年5校時)

29日(金) 事務処理週間(全学年5校時)

〈9月〉

1日(月) 安全点検日・ぶくぶくデー
教育相談①

2日(火) 教育相談②

3日(水) 委員会朝会(図書)
教育相談③

4日(木) 教育相談④
3年子どもへの暴力防止プログラム

5日(金) 旧盆のため休校

8日(月) ぶくぶくデー
教育相談⑤

9日(火) 6年委員会活動(6校時)
特支・通級見学説明会

10日(水) 音楽朝会
校内研究授業研究会

※授業学級5の4以外、4校時、5の4は5校時

15日(月・祝) 敬老の日

16日(火) クラブ活動⑥(3年クラブ見学)

17日(水) 委員会朝会(生活)

18日(木) 授業参観日2・3校時
LGBTQ講演会4校時
2年食育授業

学校保健委員会16:00

19日(金) 5年人権教室

22日(月) ぶくぶくデー

23日(火・祝) 秋分の日

24日(水) 2年まちたんけん

27日(土) PTA作業8:30~10:00

29日(月) ぶくぶくデー

30日(火) クラブ最終

2 児童の様子



↑児童代表の言葉として、6年計画委員のまさなるさんが2学期の目標を発表してくれました。



↑↓1年生や2年生の教室では、グルーで夏休みの出来事を伝え合っている様子が見られました。



※教育相談、校内研究、などによる下校時刻の変更は別紙公文でご確認をお願いします。



↑ 県吹奏楽コンクールで金賞を受賞し、県代表として九州大会で銀賞を授賞した音楽部の皆さん

3 始業式にお話したこと

志真志小PTAを代表して、8/22～23に石川県で行われた「日本PTA研究大会」に参加してきました。参加した理由は、近年、地震や豪雨による災害が増える中で、学校の果たす役割にどのようなものがあるのかを知りたいと思ったからです。今日の始業式の校長の話で、参加報告として、石川県能登半島地震及び奥能登豪雨について説明し、防災についての考え方を話しました。今回の研修で考えたことを端的に表すなら、「いざという時のために、考える!備える!訓練する!自助と共助の組み合わせで困難を乗り越える!」と考えました。

以下、プレゼン資料を一部掲載します。

1 石川県立歴史博物館で調べたこと

「石川県立歴史博物館」に行って調べたよ



2 能登半島地震の概要

石川県・能登半島地震

令和6年能登半島地震の概要 The 2024 Noto Peninsula Earthquake	令和6年1月1日午後4時10分 最大震度7 (M7. 6) と津波
<p>2024年1月1日午後4時10分、能登半島で発生した最大震度7の地震は、能登半島を中心に最大100メートル以上の津波を発生させました。</p> <p>被害者数 死者 16人、行方不明 2人、負傷者 47人、住宅被害 1,886棟</p>	<p>被害 死者 605人 行方不明 2人 負傷者 1,270人 住宅被害 116,282棟 避難者 34,173人 停電 39,900戸 断水 110,000戸</p>

3 奥能登豪雨の概要

さらに、復興半ばの能登半島で悪いことが続く・・・
同じ年の9月に「奥能登豪雨」(大雨)

令和6年奥能登豪雨の概要 The 2024 Otonari Heavy Rain Terrestrial Rainstorm	①いつ 令和6年9月20～23日の3日間
<p>令和6年9月20日～23日の間に、奥能登半島を中心に、大雨が降り続け、奥能登半島を中心に、最大100mm以上の豪雨が降りました。</p> <p>被害者数 死者 16人、行方不明 2人、負傷者 47人、住宅被害 1,886棟</p>	<p>②被害 死者 16人 行方不明 2人 負傷者 47人 住宅被害 1,886棟</p>

4 自分だったらどうする?と考える

まとめ

～能登の状況から「自分だったらどうする?」と考える～

もし、今日、家に帰って、能登半島地震と同じ強さの地震が起きて、同じような状況になったら、あなたはどの行動しますか?

- ①自分の家がこわれたら、どうする?
- ②火事で自分の家が焼けたらどうする?
- ③何日も電気がとまったらどうする?
- ④何日も水が出なかったらどうする?
- ⑤志真志小の体育館で、何日も避難生活を送ることになったらどうする?

5 防災に関して考えたこと

まとめ

～能登の状況から「自分だったらどうする?」と考える～

問い: 同じような状況になったら、あなたはどの行動する?

人に頼り、どうしたらいいか教えて!という考えや態度では困難な事態を乗り越えない、と研修で学びました。

「まず、自分でよく考え、自分で調べ、友達や家族と話し合い、自分や周囲の人の命と安全を守る行動をする意識をもつ。身を守る訓練する。身を守る準備する。」
そのために、自立した学習者として、地震災害から身を守る防災について、自ら学ぼう!(防災の本を読んでみよう)

6 宜野湾市PTA連合会の皆さんと記念撮影

